

リウマチ通信

Vol. 30

平成 30 年 3 月号

治験ってなんですか？

治験は、新しい医薬品の製造・販売を始める前に、厚生労働省の許可を得るために行われる臨床試験のことです。新薬が一般に使えるようになる前には、日本人でのききめや、副作用を確認します。

関節リウマチの薬は、毎年のように新薬が発売されています。これらの新薬のおかげで、関節リウマチの治療はここ数年で以前とは比べものにならないほど進化しています。

治験を実施できるのは省令に書いてある条件を満たす、選ばれた医療機関だけです。当院はそのうちの一つであり、リウマチ・膠原病を克服するために少しでも貢献したいと考え、同時に治験は患者さんにとってメリットがあると考え、これまでいくつかの治験に参加しています。

一般的な治療法で十分な効果が得られない方などは、治験に参加する事で、いち早く新薬の治療を受けることが可能になります。また、処方される「治験薬」は無償で提供され、治験期間中の当院で実施する検査費用は、血液検査やレントゲン検査を含め原則すべて治験依頼者（製薬会社）が負担します。

そのため、治験期間中の医療費負担は参加前よりも少なくなります。

治験に参加される患者さんの人権や福祉は「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」で厳密に守られます。治験に参加される方は、これらについて詳しく説明を受けていただきます。治験参加者は常に募集しているわけではありません。また、患者さんの安全や人権を確保するため、様々な参加基準が設けられています。誰もが希望すれば参加できるわけではありません。

もし治験参加に興味をお持ちの方は、診察時に医師にご相談ください。参加可能な治験があるかなど、医師や、CRC（臨床研究コーディネーター）がご説明いたします。

（ 文責 医師 益田 郁子 ）

診察待ち時間に・・・

外来診察室前にリウマチに関する書籍をご用意しました。

少しでも待ち時間を和らげることができれば幸いです。

